

個別事業説明書【PR版】

教育委員会

1 松山城北特別支援学校(仮称) 整備事業費

みなら特別支援学校松山城北分校(松山聾学校敷地内。現:高等部のみ)を拡充し、中予北部の拠点として、小・中・高一貫の「知的障がい」特別支援学校開設に向けた校舎等の整備を進める。令和5年度から6年度にかけて実施した設計調査をもとに、8年4月の開校時に必要な食堂棟の新築工事を実施する。

お問い合わせ先
 教育委員会事務局指導部
 特別支援教育課
 (089-912-2965)

指標	施策	12 特別支援教育の充実 KGI 特別支援学校卒業予定者の進学及び就職希望者の希望達成度	現状値 98.7% (R4年度) 目標値 100% (R8年度)
	細施策	12-1 特別支援教育に係る環境の充実 KGI 特別支援学校設置基準等を満たしていない学校数	現状値 6校 (R5年度) 目標値 4校 (R8年度)

事業イメージ **KPI** 整備進捗率
 現状値 -
 目標値 100% (R6~8年度累計)

松山城北特別支援学校(仮称)校舎整備計画
 ~ めざす学校「きらめく愛顔 地域とともに」 ~
 ★自分らしく輝き、生き生きと学び続ける子を育てます
 ★地域とつながり、地域に貢献する人材を育成します

設置学部: 小学部50名、中学部30名、高等部72名
 高等部にキャリアデザイン科を新設
 知的障がいのある生徒が、自分の進路や将来の生活をデザインしながら就労実現を目指す。

校舎 (R6~R7) 軽量鉄骨造 2階 3,000㎡
R6当初予算
R7当初予算(予定)

【普通教室】
 小学部(12室)、中学部(7室)、高等部(7室)

【特別教室】
 図書室、音楽室、プレイルーム、自立活動室、作業室等

【管理室等】
 校長室、職員室、事務室、保健室等

食堂棟 (R6~R7) 鉄筋コンクリート造 2階 1,329㎡

○厨房及び食堂(新校・聾学校両校の給食に対応)
 ○集会室及びカフェスペース(地域等との交流の場)

寄宿舎棟 (R7~R8) 木造 2階 625㎡
R7, R8当初予算(予定)

○定員男女各6名
 ○舎室、浴室、娯楽室、洗濯場など、生活に必要な諸室



事業概要

○食堂棟 鉄筋コンクリート造 2階 1,329㎡ 建築工事一式 321,424千円
 食堂棟の建築工事に要する経費

- 厨房...松山城北特別支援学校(仮称)と松山聾学校の両校の児童生徒の給食に対応。
- 食堂...松山城北特別支援学校(仮称)は2階、松山聾学校は1階に設置。
- 集会室...集会や松山城北分校で取り組んできた「お遍路さんのおもてなし&伊予万歳」を披露する場。
- カフェ(実習室)...実際のカフェと同じように接客スキルを磨く実践的教育の場や地域との交流の場。

【債務負担行為限度額 508,838千円】(食堂棟、寄宿舎及び解体工事監理を含む)
 令和7~8年度分に対する債務負担行為を設定する。



<整備スケジュール>

区分	5年度	6年度	7年度	8年度
校舎		プロポーザル実施	設計	工事期間 R7.3~R8.2 開校準備 開校
食堂棟			工事期間 R7.3~R8.3	開校
寄宿舎	耐力度調査	設計 R6.2~R6.8	解体・外構設計 R7.8~R8.1	解体工事 R8.8~R8.11 外構工事 R8.12~R9.2

2 県立図書館耐震・機能向上改修事業費

利用者の安全・安心の確保と施設の機能向上を図るため、令和5年度から6年度にかけて実施した設計調査をもとに、耐震改修工事を実施するとともに、トイレの洋式化などの利用環境の改善対策及び外壁改修などの老朽化対策を行うほか、完全閉館となる工事期間中も図書館サービスを継続させるため、仮設図書館を設置・運営する。

お問い合わせ先
 教育委員会事務局管理部
 社会教育課
 (089-912-2930)

指標

指標	施策	9 スポーツや文化芸術などの充実 KGI スポーツや文化活動、学習活動の実施率	現状値	44.9% (R4年度)
	細施策	9-4 読書活動の推進 KGI 県内公立図書館の県民1人当たりの年間貸出冊数	現状値	4.2冊 (R5年度)
			目標値	54.1% (R8年度)
			目標値	4.9冊 (R8年度)

事業イメージ

KPI 県立図書館の耐震・機能向上化率	現状値	1.3% (R5年度)
	目標値	100% (R5~8年度累計)

耐震・機能向上改修 [工事期間:R7.2~R8.5]

- 耐震性能の確保 (耐震指標:Is値0.38→0.7以上)
 - 施設の機能向上 (利用環境改善・老朽化対策)
- 工事期間中は**完全閉館**
 ✓安全・迅速な施工 ✓経費削減

耐震改修	耐震壁・鉄骨ブレース等の増設、既存壁の補強	
機能向上改修	利用環境改善対策	トイレの洋式化・乾式化、照明器具のLED化 等
	老朽化対策	外壁・内壁、床面改修、空調設備改修 等

【利用者からの声】 (R5アンケート調査)

- 雰囲気が暗く、閉鎖的
- トイレが利用しづらい
- 施設・設備が古く、不安



“多くの人のためにより使いやすく、
 明るく開放的な利用環境へ”

<改修イメージ>



[玄関ホール]



[トイレ]



[閲覧スペース (子ども読書室)]

事業概要

耐震・機能向上改修

耐震・機能向上改修工事費 226,323千円
 図書館の耐震改修、利用環境改善・老朽化対策工事に要する経費
 [債務負担行為限度額 486,969千円]
 令和7~8年度分に対する債務負担行為を設定する。

《整備スケジュール》

区分	5年度	6年度	7年度	8年度
改修工事		設計期間 R5.8~R6.8 (13月)	発注準備 荷物移転 工事期間 R7.2~R8.5 (16月)	開館 R8.8頃
仮設図書館			荷物搬入 仮設図書館 設置・運営 R7.2~R8.5 (16月)	荷物搬出

※閉館見込期間(R6.11~R8.7)

仮設図書館移転・運営 [今年度必要経費については、当初予算にて計上済]

工事期間中でもできる限り県民サービスを維持するため、一部機能・図書等を仮設図書館に移転させ、図書の閲覧をはじめとした**図書館サービスを継続**

移転先 アイテムえひめ (3F展示場 アースホール・スカイホール<1,060㎡>)